

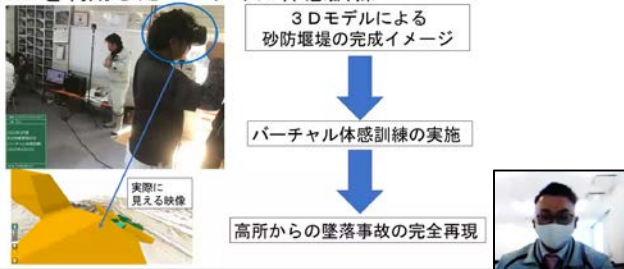


令和3年度砂防工事安全施工管理技術研究発表会を開催しました

令和4年3月3日(木)に事務所職員、設計コンサルタント、施工関係者約70名が参加する「砂防工事安全施工管理技術研究発表会」を開催しました。発表会は、新型コロナウイルス蔓延防止対策としてオンライン形式で行い、施工業者6名の方に現場で取り組まれた安全対策や生産性向上について発表していただきました。

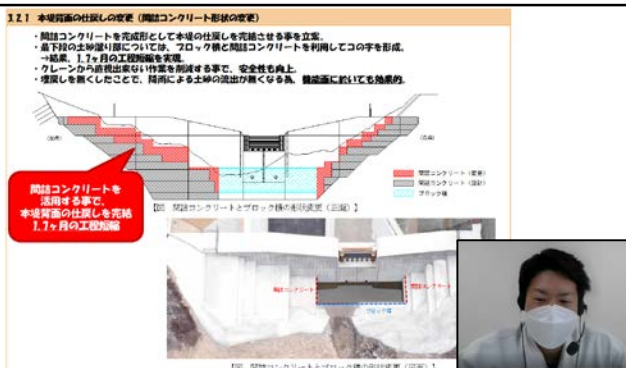
本発表会での取り組み内容が、今後、設計や施工に活かされることを期待しています。

①UAVを利用したバーチャル体感訓練



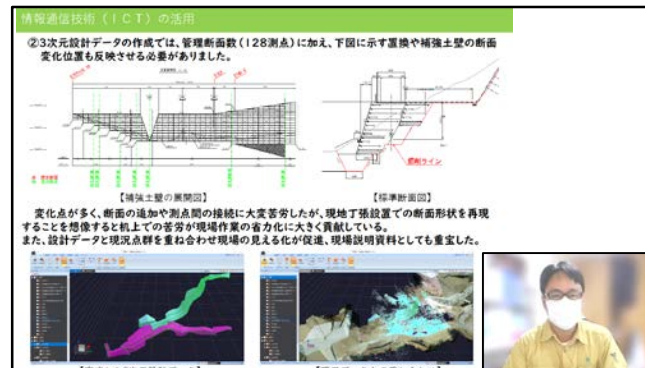
バーチャルリアリティを活用した安全訓練を実施

①砂防堰堤工事における安全対策の実施について
広成建設(株) : 清水 誠



背面盛土を間詰コンクリートに変更し、工期短縮

②本堤背面の仕戻し形状の変更等による工期短縮について
肥海建設(株) : 寺西 大輔



ICT技術で128測点の丁張測量等の省人化

③管理用道路工事でのICT技術の活用について
宮田建設(株) : 梶原 敬久

3. DXを実現するために



高速無線LANを現場に整備、建機・プラント等をインターネットに接続するためIoT化

④砂防工事における高速データ通信を活用した取り組みについて

宮川興業(株) : 宮地 琢哉

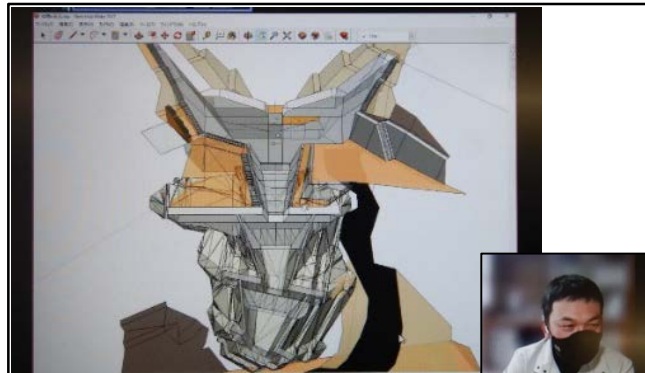
■防振堤の完成状況



大型土のうの防振堤を設置し、振動対策を実施

⑤現場周辺住民への振動防止対策と現場内における架空線の接触防止について

山陽工業(株) : 賀張 大輔



3次元データを活用し、掘削範囲や完成イメージを関係者と共有した

⑥ICT活用工事における生産性の向上について

(株)増岡組 : 岡田 亮介

※敬称略